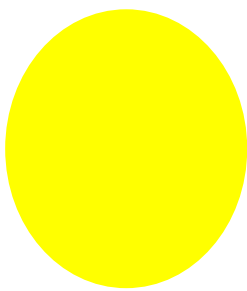


平成20年度（平成19年度対象）

**内灘町教育委員会
点検・評価報告書**



**平成21年3月
内灘町教育委員会**

平成20年4月から「地方教育行政の組織及び運営に関する法律(以下「法」という。)」の一部改正が施行され、各教育委員会は、毎年、教育行政事務の管理及び執行状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することが規定されました。

本報告書は、効果的な教育行政の推進と町民への説明責任を果たすため、法第27条の規定に基づき、平成19年度事務の管理及び執行状況について学識経験者の知見を受け、点検・評価を行ったものです。

内灘町教育委員会は、今後も町民の皆様が生涯にわたって学び続けるための教育環境の整備・充実を図ると共に、子どもたちに「生きる力」を育む教育の推進に努力してまいります。

平成21年3月

内灘町教育委員会

教育委員会委員名簿

職名	氏名
委員長	中村進
委員長職務代理	村田博子
委員	小島晶子
委員	田村兼人
教育長	西尾雄次

地方教育行政の組織及び運営に関する法律(抜粋)

第27条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務(前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務(同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。))の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

目 次

はじめに	1
学校教育に関する点検・評価の結果	
1．より良い学校づくりの推進	
教育環境の充実	2
学校施設整備事業	
学校給食管理事業	
学校規模適正化	3
ゆとりの中で未来を拓く教育推進会議	
個性ある学校づくりの推進	5
町教育推進事業	
危機管理体制の充実	6
学校ネットシステム導入事業	
2．基礎学力の習得・充実	
学習マナーやルールの指導充実	6
小学校1・2年生の30人学級	
英語教育の充実	7
小学校英語教育推進事業	
障害のある児童に対する教育の充実	7
特別支援教育支援員の配置	
教育相談体制の充実	8
適応指導教室運営事業	
心の教育相談員の配置	

3 . 就学前教育支援制度の充実	
就園奨励費補助金・運営費補助の継続実施	9
私立幼稚園就園奨励費補助金	
私立幼稚園運営費補助金	
社会教育・生涯学習に関する点検・評価の結果	
1 . 社会教育の充実	
青少年健全育成事業	10
豊かな心を育む内灘町民会議の設置	
青少年問題協議会の開催	
少年補導員会議の開催	
常勤補導員の町内巡回	
少年補導員の町内巡回	
式典の開催	11
成人式	
立志式	
交流事業の推進	12
世界の凧の祭典	
子ども凧遊び大会	
内灘砂丘フェスティバル	
町民夏まつり	
姉妹都市交流事業	
2 . 生涯学習の振興	
地区公民館事業	14
地区公民館補助事業	
地区公民館施設改修	
学習機会の充実	15
社会教育関係団体への支援（補助金一覧）	
学びの風推進協議会	
高齢者学級	
内灘砂丘文芸スクール	
陶芸教室	

国際交流事業	
働く女性の家事業	
図書館	18
図書館事業費	
3. 芸術文化の高揚	
芸術文化の振興	19
アカシアロマンチック祭	
内灘町美術展・内灘町ジュニア美術展	
内灘町総合文化祭	
内灘町文化会館事業	
文化財の保護	21
町指定文化財	
伝統文化、芸能の伝承	
4. スポーツ活動の振興	
スポーツ活動の推進	21
町民体育祭	
総合体育大会	
県民体育大会	
チビっ子スポーツ教室	
体育団体への支援（補助金一覧）	
スポーツ施設の整備・充実	23
体育施設整備事業	
体育施設管理委託事業	
その他資料	25
教育委員会委員	
教育委員会の組織	
教育委員会活動の概要	
教育委員会開催状況	
平成19年度学級編成表	
平成19年度生涯学習課事業一覧	

《内灘町教育基本方針》

内灘町は、教育基本法の本質に基き、それぞれの個性を認め合い公共の福祉を尊重するとともに、生涯を通じ真理を追究し平和を愛する心豊かな人間の育成と、郷土の歴史や自然に根ざした豊かな文化の創造を目指し、未来を切り拓く教育を進めるため基本方針を以下のとおり定める。

- 1．人の命の尊さと個性を尊重し、主体的に学び、たくましく生きる児童生徒の育成
- 2．学校・家庭・地域が協力し合い、思いやりに満ちた教育力豊かな地域社会の創出
- 3．潤いと生きがいに満ちた人生を過ごすための学習機会の充実と生涯スポーツの推進
- 4．ふるさとの歴史や伝統を愛し、豊かな地域文化の創造
- 5．地域間交流や国際交流といった、豊かな体験を通じた活気に充ちたまちづくりの推進

はじめに

1．経緯

平成18年12月の教育基本法の改正及び平成19年3月の中央教育審議会の答申等を踏まえ、平成19年6月に地方教育行政の組織及び運営に関する法律（以下「地教行法」という。）が改正され、平成20年4月から施行された。

今般、地教行法の改正目的である「教育委員会の責任体制の明確化」の一つとして、同法第27条の規定に基づき、本年度から教育委員会が毎年その権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価（以下「点検・評価」という。）を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することが義務付けられた。

2．目的

教育委員会は、首長から独立した立場で、地域の学校教育、社会教育等に関する事務を担当する行政機関として、すべての都道府県及び市町村が設置している行政委員会である。その役割は、専門的な行政職員で構成される事務局を、様々な属性を持った複数の委員が合議により指揮監督し、中立的な意思決定を行うものとされている。

地教行法第27条の規定に基づき教育委員会が行う事務の点検・評価は、教育長以下の事務局を含む広い意味での教育に関する事務を管理及び点検・評価することにより、効果的な教育行政の推進に資するとともに、住民への説明責任を果たすことを目的としている。

3．対象事業の考え方

平成19年度分の事業実績を対象とし、その対象範囲は、学校教育に関すること、社会教育に関することなど地教行法第23条で「教育委員会の職務権限」として規定されている事務をはじめ、町長の補助執行として行っている事務を含む、本委員会が所管するすべての事務とした。

事業のまとめ方については、第四次内灘町総合計画の基本計画に定める事業に基づき、教育委員会が行っている主な事業を選定した。

4．学識経験者の知見の活用

地教行法第27条第2項の規定による有識者の知見の活用については、教育委員会事務局が行った事務の管理及び執行の状況について、選任した下記の学識経験者から意見を聴いた。

意見・助言をいただいた方

金沢大学 地域連携推進センター教授 浅野 秀重 氏

学校教育に関する点検・評価の結果

平成19年度重点目標

- (1) 国際化の進展に対応した小学校英語教育の充実
- (2) 地域・学校・家庭・行政の連携による安全で安心して学べる教育環境づくり
- (3) 「確かな学力」、「高い道徳心」、「丈夫な体」を育む教育の推進

1. より良い学校づくりの推進

教育環境の充実（平成19年度重点目標（2））

小中学校施設の改修や耐震化工事等を実施し、教育環境の整備充実を図る。

平成19年度の主な取組

学校施設整備事業(1,214,604,055円)

- ・ 向栗崎小学校プールサイド改修工事 829,500円
- ・ 大根布小学校体育館補修工事 1,260,000円
- ・ 鶴ヶ丘小学校プール改修工事 4,284,000円
- ・ 平成18年度繰越事業で、鶴ヶ丘小学校校舎大規模改修工事を行った。(314,833,210円)
 - ・ 校舎大規模改修工事 310,452,610円
 - ・ 工事監理業務委託 4,380,600円
- ・ 西荒屋小学校耐震診断及び補強計画策定委託業務 2,205,000円
- ・ 内灘中学校校舎改築事業（平成19年度～20年度〔2ヵ年事業〕）（単位：円）

区 分	全 体	平成19年度	平成20年度(予定)
建 築	1,293,600,000	749,070,000	544,530,000
電気設備	188,475,000	24,465,000	164,010,000
給排水衛生設備	125,685,000	54,200,000	71,485,000
空調設備	103,603,500	39,400,000	64,203,500
昇降機設備	16,380,000	0	16,380,000
付帯工事	137,125,085	3,533,585	133,591,500
計	1,864,868,585	870,668,585	994,200,000
工事監理委託	26,002,700	13,068,700	12,934,000
備品購入費	62,160,110	7,160,110	55,000,000
手数料等	1,219,950	294,950	925,000
合 計	1,954,251,345	891,192,345	1,063,059,000

平成19年度末 耐震化率 = 76.7% (23棟/30棟)

学校給食管理事業（ 219,273,314 円）

- ・子どもたちの心と体を豊かに育むための食生活習慣の形成を基本に、学校給食を食に関する生きた教材として活用できるよう、栄養バランスのとれた給食提供を行う。
- ・職員及び調理員の安全衛生教育を行う。

（単位：円）

項目	給食実施食数	1食当り単価		賄材料費
平成19年度	2,845食/日	小学校 260円	中学校 305円	149,775,045円

評価

平成17年度に策定した内灘町学校施設等整備基本計画に基づいて、計画的に耐震補強や大規模改修を実施した。しかし、児童生徒の安全を確保するためには、一日も早い耐震化率100%の達成に向け、さらなる努力を続けたいと考えている。

学校給食にあっては、施設の衛生管理を徹底し、児童生徒にバランスのとれた所定の栄養を確保した食事を提供している等、良好な給食運営を行っている。今後は、日常生活の食事に対する正しい食習慣を養うため、食の安全確保や、旬の地元食材の提供など「地産地消」などの取り組みが必要であるとする。

学校規模適正化（平成19年度重点目標（2））

内灘町立学校の学校規模適正化について検討を行う。

平成19年度の主な取組

ゆとりの中で未来を拓く教育推進会議（262,400円）

ゆとりある教育環境の中で、心豊かに未来を拓く人づくりをめざした学校教育の推進を図ることを目的とし、学校規模適正化に関すること、学校施設の整備・充実に関すること、新たな教育システムの整備に関すること、学校・家庭・地域社会の役割分担と連携に関することなどについて検討を行う。

平成17年11月17日 教育推進会議 設置（学校教育関係者や公募による委員など12名）

平成19年度 会議回数 5回

平成20年2月1日、学校評議員制度の導入及び、内灘中学校の学校規模適正化について、町長及び教育委員長に提言書を提出した。

《学校規模適正化について（提言その3）要旨》

1 学校評議員制度について

教育関連3法の改正趣旨のひとつである学校及び教育委員会の機能強化や、学校評価の一層の推進に資するため、学校評議員を早急に制度化すべきであるとする。

2 学校規模適正化について

内灘中学校は、現在24学級であり、文部科学省が示す義務教育諸学校における適正規

模の上限である18学級を長きに渡り上回っている状態である。当会議としては、当初から学校現場の視察や学校長の意見聴取、PTAのアンケートなどを実施し議論を重ねてきたが、以下のように意見を取りまとめた。

(1) 内灘中学校の現状から

内灘中学校の現状は、落ち着いた中にも、明るく活発な生徒がほとんどであり、特に近年は良好な学校運営がなされている。これは、生徒たちの学校生活の向上に向けての主体的な取組みとそれを支える保護者や地域住民の理解と協力を得た、教員集団の教科指導・生徒指導などの結果であると考ええる。

(2) 2校化推進の基本的考え方から

文部科学省が示す適正規模(12学級～18学級)の実現は長期的視野に立った場合、児童生徒の社会性の涵養や教科指導、生徒指導の安定的実現のために必要であると考ええる。

しかしながら、内灘中学校の現状及び保護者の意見並びに適正規模化するための第2の中学校建設位置及び校区のあり方などを考慮するとまちづくりの観点からなお議論が必要ではないか、との委員からの指摘があった。

町当局におかれては、中学校規模適正化の実現に向け、まちづくりの観点から議論を続けるとともに、財政面の環境整備に取り組むよう望みたい。

(3) 内灘中学校における一層の教育環境の整備について

前項の考えからも、内灘中学校の規模適正化には、なお時間を要するものと見込まれるが、家庭や地域の学校に対する要望の多様化など教員にかかる負担は益々増加する傾向にある。

したがって、現在の状況を維持・向上するためには、生徒指導や教科指導、教育相談体制の更なる充実が必要である。そのため、物的支援とともに、人的支援を含めた教育環境の整備を推進するよう強く望みたい。

評価

ゆとりの中で未来を拓く教育推進会議から、内灘中学校の規模適正化の検討にあたって、学校現場の視察や学校長の意見聴取、保護者にアンケートを実施する等、2年間に渡って議論していただいた結果を提言してもらった。

町としても、提言の趣旨を踏まえ、内灘中学校の規模適正化の実現に向け、今後も財政面、まちづくり面の両面での検討を進めて行く必要があると考える。

個性ある学校づくりの推進（平成19年度重点目標（3））

児童生徒へ芸術文化に親しむ支援、部活動等に対する支援をはじめ、様々な体験を通じ、自ら考え自ら学ぶための機会を与える。また、教職員にも、教員の資質向上を図るための各種検討委員会に対し支援を行う。

平成19年度の主な取組

町教育推進事業（23,097,536円）

（単位：円）

補助金名	金額
町学校教育研究会補助金	746,560
町校長会教頭会補助金	600,000
部活動奨励補助金	949,693
教育研究推進校補助金	1,227,504
児童生徒芸術文化振興補助金	1,404,479
教育相談及び指導事業補助金	184,951
生活指導奨励補助金	259,507
体育文化振興費補助金	2,250,000
大会出場補助金	11,680,527
進路指導補助金	388,942
地域と共に「わく・ワーク体験」事業補助金	400,000
体験学習推進事業補助金	1,399,948
確かな学力育成のための実践研究事業補助金	530,000
特別支援教育研究補助金	35,425
いじめを許さない学校づくり推進事業補助金	210,000
子どもと親の相談員活用調査研究事業費補助金	330,000
豊かな体験活動推進事業費補助金	500,000

評価

内灘町独自の各種支援により、教育推進事業を果敢に展開してきた。とりわけ教育推進校補助金によって校内研究の充実が図られ、また児童生徒芸術文化振興補助金によって演劇鑑賞やオーケストラアンサンブル金沢の鑑賞など質の高い芸術に触れる機会を提供しており、内灘町ならではの個性的な教育活動を展開している。さらには、大会出場費補助金や体育文化振興補助金によって多様な部活動が行われ、たくましく豊かな心で主体的に生きる児童生徒の育成がなされている。

時代とともに変化する教育ニーズを的確に捉え、今後とも児童生徒の情緒面などの心の教育の活動に精力的な支援を行ってゆくことが必要であるとする。

危機管理体制の充実（平成19年度重点目標（2））

児童生徒の安全を確保するため、各種の安全施策を講じる。

平成19年度の主な取組

学校ネットシステム導入事業（2,058,000円）

学校・家庭・地域を結び、安心と安全を確保する学校ネットワークを構築する。不審者情報等の緊急情報を携帯電話へ一斉メール配信するなど、保護者や関係者にタイムリーな情報提供を行い、地域ぐるみで児童生徒を見守る。

発信状況

- ・不審者情報 22件
- ・学校行事等のお知らせ 60件

保護者登録割合

- ・小学校 89.9%
- ・中学校 68.6%

評価

不審者情報等を適時に発信しており、保護者や地域で速やかに情報提供なされることによって、児童生徒への見守りができている。そういった取組みに対し保護者からも安心ができるとの評価を得ており、安全のネットワークが構築されている。今後も、地域全体で児童生徒の安全確保に努めて行くことが必要であるとする。

2. 基礎学力の習得・充実

学習マナーやルールの指導充実（平成19年度重点目標（3））

生活習慣や学習の基礎基本をしっかり身につけさせる。

平成19年度の主な取組

小学校1・2年生の30人学級（11,086,640円）

- ・文部科学省基準：1学級40人以下
- ・石川県の取組み：小学校1・2年生の35人学級の教員配置
- ・内灘町の取組み：小学校1・2年生の30人以下の学級編成

町費負担講師の配置

向粟崎小学校1年	65名	標準学級数	2クラス	3クラス	(町費負担講師 1名配置)
鶴ヶ丘小学校1年	64名	標準学級数	2クラス	3クラス	(町費負担講師 1名配置)
鶴ヶ丘小学校2年	66名	標準学級数	2クラス	3クラス	(町費負担講師 1名配置)
大根布小学校2年	94名	標準学級数	3クラス	4クラス	(町費負担講師 1名配置)

評価

小学校生活の始期である1・2年生一人ひとりにきめ細やかな指導を行うため、30人以下で学級編成を行っている。少人数指導を行うことで、早い時期に学校になじみ、生活習慣や学習の基礎基本をしっかりと身につけさせることができた。

保護者からも、評価を得ており、今後もきめ細やかな指導を行って行く必要があると考える。

英語教育の充実（平成19年度重点目標（1））

国際化の進展による外国語、とりわけ英語の語学力の必要性が高くなっており、より早い段階から英語に慣れさせるため、小学校からの英語教育を実施する。

平成19年度の主な取組

小学校英語教育推進事業（9,360,708円）

平成19年度から、実施。

英語活動

小学校1、2年生 年間10時間

小学校3～6年生 年間35時間

A L T（外国語指導助手）2名、英語講師 3名を配置。

評価

子どもたちは、ALTや英語講師などの外国人に対して、できる範囲で積極的に英語を話せるようになった。また、T・T（ティームティーチング）による指導で担任教諭も英語教育に積極的に取り組んでいた。今後も、子どもたちが英語に慣れ親しむことができる、無理のない指導を行い、さらに英語教育を充実させていきたいと考える。

障害のある児童に対する教育の充実

特別支援学級や、通常学級の障害のある児童生徒を支援するため、町採用の支援員を配置する。

平成19年度の主な取組

特別支援教育支援員の配置（9,587,495円）

支援員

小学校 5名

中学校 4名

評価

近年、小学校や中学校の通常学級において、軽度発達障害や注意欠陥他動性障害などで、学習や行動面で支援を必要としている児童生徒の割合が増えてきている。町採用の支援員を学校に配置することで、個々の障害の状況に応じた支援を行い、クラス全体が落ち着いた環境の中で授業に取り組むことができるようになった。今後も引き続き、支援を要する児童生徒への支援を行って行くことが必要であるとする。

教育相談体制の充実

支援を必要とする子や不登校の児童生徒に対しての、相談体制充実を図る。

平成 19 年度の主な取組

適応指導教室運営事業（3,165,682 円）

不登校の児童生徒に対して、個々に合わせて弾力的な指導を行い、いずれは、楽しく学校生活や社会生活を送れるように支援する。

不登校など特別支援を要する児童生徒やその保護者にスクールカウンセラーが指導し心のケアを行う。

項 目		平成19年度
教育相談状況	ステップ通室生人数	7
	来所相談件数	135
	出張相談件数	25
	電話相談件数	23

心の教育相談員の配置（827,500円）

保健室や教育相談室（エール）において教室に入れない生徒の相談にのり、いずれは教室に入れるよう支援を行う。

- ・心の教育相談員 1名配置

評価

学校に行けない、あるいは教室に入れない児童生徒に対し、個々の状況に応じた弾力的な指導を行い、集団に適應できるように、また、自我の確立や学校生活へ復歸できるように支援している。

県内一のマンモス校の内灘中学校では、不安や問題を抱えた生徒が少なからずいることから、そうした生徒が学級に戻れるよう可能な限り支援し、一人でも多くの子どもに教育の機会が確保されるよう、今後も支援を続けて行くことが必要であるとする。

3. 就学前教育支援制度の充実

就園奨励費補助金・運営費補助の継続実施

幼児教育の充実を図るため、幼稚園の保護者や園に対し補助する。

平成19年度の主な取組

私立幼稚園就園奨励費補助金（13,856,700円）

町内に在住で、私立幼稚園に通園させている保護者で、一定の所得基準以下の保護者の負担を軽減するため、幼稚園を通じて、保育料・入園料の一部を補助する。

（単位：人・円）

項 目		平成19年度	
対象園児	町 内	1 園	122
	町 外	9 園	59
	計	1 0 園	181
補助金額		13,856,700	

私立幼稚園運営費補助金（1,810,000円）

町内の私立幼稚園の運営を補助する。

- ・ 1園につき 1,000,000円
- ・ 園児1人につき 5,000円

平成19年度 1園、162人

評価

保護者の経済的負担の軽減を図るため、家庭の所得状況に応じて就園奨励補助を行い、また、健全な運営が行えるように、町内の幼稚園に対し運営費補助を行い、幼稚園教育の振興に取り組んだ。今後とも、保護者の経済的負担を軽減するための就園奨励補助や園の経営状況を見据え支援を行っていくことが必要であると考えます。

社会教育・生涯学習に関する点検・評価の結果

平成19年度重点目標

- (1) 効果的な事業運営、町民主導型への移行
- (2) 家庭と地域の教育力向上による、心豊かな人間形成
- (3) 総合型地域スポーツクラブを核にした生涯スポーツの充実
- (4) 子どもから高齢者まで幅広い世代の要求に応じた学習機会の充実

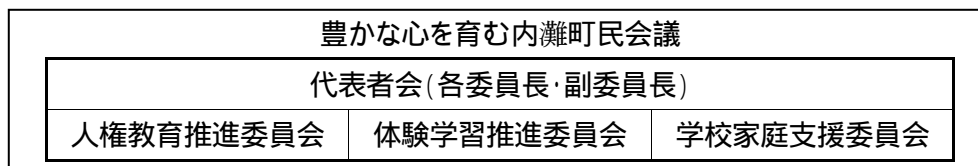
1. 社会教育の充実

青少年健全育成事業(平成19年度重点目標(2))

子どもたちの「豊かな心を育む」教育を、内灘町の特徴や地域性を生かし、学校・家庭・地域社会が一体となり、地域の教育力の活性化を通じ、総合的に推進する。また、すべての人々の人権が真に尊重される社会の実現を目指し、人権問題に対する理解と認識を深めるようにする。

平成19年度の主な取組

豊かな心を育む内灘町民会議の設置



【代表者会】(委員8名、2回)

町民会議全体に関わる事項の審議、3専門委員会の連携、情報交換
全体事業...グッドマナーキャンペーン、事業収録冊子の全戸配布

・人権教育推進事業

【人権教育推進委員会】(委員9名、年3回)

障害者・高齢者との交流活動、人権問題に関する学習機会の提供(1,671名参加)

講習会・講演会 ...障害者の人権講話、戦時下における人権講話

交流教室・体験教室 ...手話体験教室、視覚障害者との交流教室、点字体験教室、親子の手紙、絵手紙づくり交流教室「障害者との交流」

CAPセミナー「子どもへの暴力防止」

・体験学習推進事業

【体験学習推進委員会】(委員9名、3回)

自然体験、親子共同体験事業(1,250名参加)

内灘夢教室 ...遊歩道の昆虫観察、内灘探検、ミニプラネタリウム星観察、遊歩道の植物観察、河北潟の環境調査、木場潟調査、白鳥・野鳥観察

親子工作教室 ...おもしろ工作、折紙教室、木工教室、絵手紙教室

親子体験教室 ...親子凧作り教室、親子パソコン教室、親子和太鼓教室、親子料理教室、親子茶道教室、親子人形劇鑑賞会

・学校家庭支援事業

【学校家庭支援委員会】(委員9名、3回)

地域から学校への支援事業、家庭教育講座の開催(4,427名参加)

学校支援事業 ...詩の学習教室、日本文化体験教室、茶道体験教室、リサイクル工作教室、家庭料理教室、紙芝居教室、文化祭体験教室、読み聞かせ教室、喫煙防止教室、内灘の昔・河北潟学習教室、環境学習教室、昆虫学習教室、植物学習教室、邦楽体験教室、生命の誕生学習

家庭教育事業 ...家庭教育講座、子育て講演会

青少年問題協議会の開催 (年2回)

少年補導会議の開催 (年4回)

常勤補導員の町内巡回 (月～金曜日午後1時から6時)

少年補導員の町内巡回 (毎月第2・4土曜日)

評価

豊かな心を育む町民会議の各種事業を通して、子どもたちが人間として調和のとれた成長を遂げることができる環境について共通理解を図っていて、素晴らしい事業であると思われる。

人権教育推進事業では、人権や障害者に関する認識を深めることができた。小中学校においては、児童・生徒が障害者と交流し、お互いの理解を深めることができた。また、CAPセミナーを開催することにより、暴力防止や人権について、親子ともに学ぶことができた。豊かな心を育む教育推進県民会議主催の親子の架け橋一筆啓上事業において、優秀賞と入選をそれぞれ一組受賞した。

体験学習推進委員会事業では、共同体験を通して親子のきずなを深め、ふるさとの自然や歴史について学び、心豊かな人間性を育むことができた。

学校家庭支援委員会事業では、学校との連携の下に地域の方が授業に参加することにより、子どもたちと地域との連携を深め顔の見える関係づくりができた。また、子育て講演会の開催により、子育てについての学びを総合的に推進していた。

また、補導員は定期的に街頭補導巡回を行い、青少年の健全育成に努めている。以上、青少年健全育成に資する事業として今後も継続していくことが大切であるとする。

式典の開催(平成19年度重点目標(2))

大人、社会人としての識見と法の遵守を自覚する契機及び健全な青年として生きるべく、将来への励みを与える機会として成人式を開催する。また、14歳の少年、少女が自ら将来の志を立て、次代を担う者としての自覚と健康な心身をつくることを目標に、祝い励ます機会として立志式を開催する。

平成 19 年度の主な取組

成人式 (1,016,500 円)

平成20年1月13日(日)午前10時～

会場:内灘町文化会館

参加対象者数351名 参加者数294名 参加率83.8%

立志式 (116,480円)

平成20年1月29日(火)午後1時30分～

会場:内灘町文化会館

参加対象者数 内灘中学校2年生303名

評価

成人式においては、新成人の中から式典委員(6人)を選考し、第1部式典、第2部アトラクションの進行を自主的に執り行うなど、新成人参画型の成人式となっている。内灘町の成人者が会場に一堂に集い、旧交を温める等、将来の励みの機会となっている。

立志式においては、人生に目標を持ち、それに向って精進することの大切さを、14歳の中学生が自覚するとともに、将来の夢、希望を記念文集として作成していた。

これらはともに人生の節目の式であり、成長のための儀式としての役割を果たすとともに、これまでの自らの歩みをふり返り、今後の方向を見据える大切な機会となっている。今後も工夫を重ね継続していく必要があると考えている。

交流事業の推進(平成19年度重点目標(1))

各種イベントを通して、地域間交流・世代間交流・国際交流を推進し、互いの親睦を図る。

平成 19 年度の主な取組

世界の凧の祭典 (7,500,000 円)

「第19回 内灘町世界の凧の祭典2007」

・第19回日本海凧揚げ大会

・第29回日本の凧の会国際凧揚げ大会

・第16回スポーツカイト日本海チャレンジ

5月3日(木・祝)子ども凧コンテスト、スポーツカイト競技

5月4日(金・祝)凧揚げ大会

項目	平成19年度
海外招待者	6名
町外参加者	467名
町内参加者	986名
町補助金	7,500,000円

子ども凧遊び大会 (1,075,816 円)

「第12回 内灘町子ども凧遊び大会」

平成19年10月14日(日)

会場:内灘町総合グラウンド

・凧揚げ

・アトラクション(アイドルダンス、バトントワリング)

項目	平成19年度
テーマ凧	カエル凧
大会参加者	68名
町補助金	1,075,816円

内灘砂丘フェスティバル (2,128,376 円)

平成19年12月1日(土)

会場:内灘町文化会館 大ホール

第1部 講演 五木 寛之(作家)

第2部 トーク&ライブ 五木 寛之&オトロジー

第3部 ミニコンサート 松原 健之、山崎 ハコ

項目	平成19年度
入場協力者数	1,150名
町補助金	2,128,376円

町民夏まつり (6,240,000 円)

「第31回内灘町民夏まつり」

平成19年7月28日(土)

場所 内灘町総合グラウンド 他

福祉センター 高齢者かくし芸大会

総合グラウンド 保育園児納涼盆おどり

各種イベント(YOSAKOIソーラン、ジャズ、和太鼓、バトントワリング、ダンス)

はまなす歌謡祭(ピリーバンバン、松原健之、相川美保、一川明宏と一門)

おどりの夕べ、花火の祭典

項目	平成19年度
入場者数 (総合グラウンドのみ)	15,000人
町補助金	6,240,000円

姉妹都市交流事業(1,187,485 円)

平成19年8月4日(土)～8月7日(火)

北海道羽幌町へ訪問

訪問団体:内灘町サッカースポーツ少年団(団員24名、引率者4名)

評価

世界の凧の祭典においては、5月3日に子ども凧コンテスト、スポーツカイト競技を開催し、4日は凧揚げ大会を実施し、地域間・世代間・国際交流の推進を図った。開催日を2日に分けることにより、交通混雑や凧揚げエリアでの混乱を避けることができ、3日は子どもたち、4日は一般の参加者が会場で伸び伸びと凧揚げを行うことが出来た。

子ども凧遊び大会においては、小学生以下の子どもたちが参加した。大会を通じて、多くの子どもたちがふれあいを深めるとともに、物づくりをする楽しさを感じ、親子の一層の絆を深める機会となった。また、大会当日は絶好の凧揚げ日和となり、屋外で遊ぶ楽しさを味わうことが出来た。

内灘砂丘フェスティバルにおいては、町民主導のイベントとして定着し、記念すべき10回を迎えることが出来た。今回は「五木寛之論楽会」と題し、内灘の自然美「海・風・砂」を盛り込んだ講演・コンサートを実施し、参加者は内灘町に住んでいる素晴らしさを再発見することが出来た。

町民夏まつりにおいては、花火の祭典、はまなす歌謡祭、おどりの夕べ等を開催し、総合グラウンドは約15,000人の入場者で賑わい、町民相互の交流が図られた。

これら各事業は、内灘町を象徴する事業であり、町民との協働により行われているものであり、今後とも、町民主導の事業展開を図っていく必要があると考えている。

2. 生涯学習の振興

地区公民館事業(平成19年度重点目標(1))

地域住民の様々な学習機会の提供を支援し、地区公民館活動の充実を図る。また、地区公民館の保全と環境整備を図る。

平成19年度の主な取組

地区公民館補助事業 (12,554,000円)

・一般管理運営費(17公民館)	8,859,000	円
・親子ふれあい事業(17公民館)	720,000	円
・移動教養講座事業(17公民館)	500,000	円
・青少年健全育成事業(17公民館)	720,000	円
・花いっぱい運動事業(17公民館)	750,000	円
・インターネット補助事業(17公民館)	1,005,000	円

地区公民館施設改修 (7,847,126円)

・中央公民館改修工事	4,662,000	円
・地区公民館改修工事	2,241,071	円
・有線放送施設改修工事	944,055	円

評価

地区公民館は、地域の自治公民館として、地域の主体性を尊重しながら、地域づくり、住民の健康づくり、青少年健全育成等、地域に根ざした諸事業の推進を図り、それらが地域住民間の絆を強める事や、住民の教養の深化にも貢献した。また、公民館の施設及び設備の修繕を行い、施設維持の適正化に努めた。

今後、各施設の老朽化に伴う修繕が予想され、いずれ町会との協議、検討が必要と思われるが、地域づくりの拠点施設として公民館のさらなる充実を図っていく必要があると考えている。

学習機会の充実(平成19年度重点目標(1))

生涯学習推進基本構想「学びの風 ビジョン21」に基づいて、一人一人の町民が生きる喜びと、明るく心豊かな地域社会の創造をめざし、町民の生涯学習を支援する。

平成19年度の主な取組

主な社会教育関係団体への支援(補助金一覧)

(単位:円)

補助金名	金額
子ども会連絡協議会活動補助金	486,000
壮年会協議会活動補助金	120,000
文化協会活動補助金	1,800,000
PTA連合会活動補助金	290,000
婦人団体連絡協議会活動補助金	100,000
連合女性会活動補助金	891,000

学びの風推進協議会(年5回)

生涯学習推進基本構想を具現化するための方策、また生涯学習関連各種施策を協議し推進する。

・子どもが本に親しむ環境づくりの一環として「子ども読書感想文コンクール」の実施。

(応募者 2,342人)

・「自分と郷土に誇りを持った人を育むまちづくりについて」の提言。

高齢者学級

高齢者学級「はまなす大学」を開催し、高齢者の生涯学習を推進する。

・期間:平成19年5月から平成20年3月まで

・回数:15回・参加人数:延べ2,089名

別表1参照

内灘砂丘文芸スクール

生涯学習の環境づくりのひとつとして、文学に関する様々な学びの場を提供し、文学の町うちなだを町内外に発信する。

・創作コース・創作専門コース・同人コースを設けた。

運営委員 大学教授等5名

・創作コース(10名) 小説・随筆・詩・脚本など幅広く文章の創作について学ぶ。

期間 2年 開催日 毎月第2土曜日(8月・12月は休講)

・創作専門コース(9名) 文学創作の基礎能力を土台として、各分野を専門的に学ぶ。

期間 2年 開催日 毎月第2土曜日(8月・12月は休講)

・同人コース(15名) 創作・専門コースを卒業後、更なる創作活動を行う。

期間 1年 開催日 7・10・1月第2土曜日

創作指導 年3回、同人ミーティング 年5回

陶芸教室

手づくり法による日本陶芸について、本焼きまでの過程を実習し、あわせて焼物の歴史を学ぶ。

・期間:平成19年4月～20年3月 毎週水曜日

・回数:49回

・参加人数:延べ1,260人

国際交流事業

国際交流員とSwitchうちなだ(国際交流ボランティア)が中心となって、町民と外国人の交流に資する事業を企画し実施する。

・JAPAN TENT

平成19年7月28日(土)～7月31日(火)、8月3日(金)、4日(土) のべ6日間

留学生 16名、受入家庭 10家庭

内灘を紹介しながら、日本家庭での交流を深めた。

・国際交流サロン

開催回数:6回、参加者:約80人

地域の外国人と町民との交流の場を提供して、相互の理解を深めた。

・文化教室及び英会話教室

開催回数:文化教室 10回、英会話教室 15回

参加者:文化教室 延べ150人、英会話教室 延べ225人

町民に対し、外国の文化を紹介及び英会話教室を実施した。

・スピーチフェスティバル

平成 20 年 3 月 16 日(土)

発表者:小学生 57名、中学生 4名、高校生 2名、外国人(日本語部門) 4名、一般・オープン
英語 3名・中国語 1名

外国語に親しむため、外国語スピーチの場とヒアリングの機会を与えた。

・学校訪問

小学校:延べ5回

学校と打ち合わせをしながら、児童と交流し国際理解を推進した。

働く女性の家事業

働く女性等に対して、各種講座・実習等を実施し、日常生活を支援することを目的とする。

(単位:回、人)

働く女性の家主要事業			働く女性の家自主グループ		
講座名	回数	参加人数	サークル名	回数	参加人数
健康でキレイな身体づくり	1	15	ヨガ(夜)	39	721
夏をのりきる食事づくり	1	15	アートフラワー	15	66
精神のリラックス	1	15	太極拳	41	200
押し寿司	1	15	エイジレス体操	38	489
蕎麦打ち	1	15	パッチワーク	21	163
だいにん寿司	2	30	英会話中級	40	193
イカの塩辛	1	15	ヨガ(昼)	30	793
お正月アレンジメント	1	6	華道	44	269
コサージュ作り	1	6	籐	21	127
手作りバッグ	2	12	ペン習字	22	251
女性の健康	1	26			
ハッピーコミュニケーション	1	10			
総 数	14	180	総 数	311	3,272

評価

学びの風推進協議会においては、町民主体の、ニーズに即した生涯学習の振興を図っており、時代の要請に応じた積極的な提言がなされた。

高齢者学級「はまなす大学」においては、高齢者の生きがいがづくり、学びがづくりの事業を行い、30周年を迎えた。

内灘砂丘文芸スクールにおいては、文学創作について意欲的に学び、各地の文学賞への参加や受賞もあったが、受講者は減少傾向となっている。

陶芸教室においては、陶芸を通して生きがいがづくりの推進を図っており、多くの人が陶芸に親しむ機会となっていた。

働く女性の家事業においては、多種多様な講座を開催し、広く女性の生涯学習の推進に寄与した。

国際交流事業においては、町民が気軽に参加し関心がもてる企画をボランティアとともに考え、PRしたことによって、多くの町民がイベントに参加し、交流や相互理解を深めることができた。

これら各事業は、多くの町民の参加により行われているものであり、今後とも高齢化、国際化、生涯学習の振興等、町民ニーズに対応し取組んでいく必要があると考えている。

図書館 (31,425,228 円) (平成19年度重点目標(4))

町民の図書その他資料に対する要求に応え、時代に適応した豊富な各種図書資料の収集と情報整備を図り、町民の文化・教養・調査に資する。

平成19年度の主な取組

図書館事業

(単位:冊)

内訳	18年度末 蔵書数	受入冊数			除籍冊数	19年度末 蔵書数	19年度 貸出冊数
		購入	寄贈	計			
一般書	68,334	3,488	59	3,547	2,477	69,404	108,002
児童書	30,693	819	95	914	359	31,248	45,631
郷土資料	5,463	71	210	281	44	5,700	1,596
視聴覚資料	1,883	122	6	128	36	1,975	4,807
計	106,373	4,500	370	4,870	2,916	108,327	160,036

評価

図書館は、町民自らの学びの場として、生涯学習の中心的役割を担う施設である。本館の蔵書数は10万8千冊であり、保管スペースは既に飽和状態となっている。また貸出し冊数は約16万冊であり、現状の職員数では健全な管理や事業運営に支障の生じる事が懸念される状況にある。

今後とも蔵書の蓄積に努め、サービスの向上を図り、読書活動の推進における、保育所や小中学校、読書会やボランティア団体等との連携・協力を図っていくことが大切であり、そのためには、図書館の施設と職員の充実が必要と考えている。

3. 芸術文化の高揚

芸術文化の振興(平成19年度重点目標(4))

日常生活の中で文化に親しみ、芸術文化を行えるよう拠点となる施設の拡充を図るとともに、活動や発表の場の確保、優れた芸術・文化作品に親しむ機会の確保に努める。

平成19年度の主な取組

アカシアロマンチック祭

平成19年5月20日(日)

会場: 林帯遊歩道及びハマナス恐竜公園

参加団体数: 21団体(各単位協会及び各種団体等)、延べ参加人数: 4,000人

文化協会員が丸となり、「おもてなしの心」を持ってそれぞれの催しを実施した。

内灘町美術展・内灘町ジュニア美術展

平成19年6月17日(日)～24日(日)

会場: 内灘町庁舎町民ホール及びギャラリー

出展作品数: 美術展 112点、ジュニア美術展 492点、来場者数: 3,500人

美術展では、書・絵画・工芸・写真の4科で力作が出品された。ジュニア美術展では、書・絵画の2科で数多くの作品が出品された。

内灘町総合文化祭

平成19年11月10日(土)～11日(日)、18日(日)

会場: 内灘町文化会館及び地区公民館

参加団体数: 29団体(各単位協会及び各種団体等)、延べ参加人数: 2,000人

芸能発表、かるた大会、将棋大会、囲碁大会、金沢市との公民館文化交流(栗崎公民館・大徳公民館)などを開催した。

内灘町文化会館事業

平成19年度内灘町文化会館利用状況

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1F	7	4	11	15	13	11	15	14	4	9	2	6	111
大ホール	2,020	1,200	3,720	2,060	2,150	5,155	5,590	3,830	1,680	1,865	500	1,350	31,120
1F	8	7	13	10	5	8	13	9	5	4	4	8	94
講義室	155	100	215	115	60	85	135	120	70	70	60	90	1,275
1F	11	7	10	6	4	6	12	10	10	3	4	8	91
和室、茶室	200	65	300	85	55	95	220	240	130	35	45	70	1,540
2F	19	19	17	9	15	19	24	18	12	12	21	16	201
会議室	195	355	475	175	425	285	330	855	215	185	245	360	4,100
2F	19	13	16	17	28	20	24	17	14	12	13	13	206
集会展示室	500	410	650	650	840	550	655	1,045	535	260	390	400	6,885
3F			1	6	4	9	11	8	5	5	8	7	64
視聴覚室			5	405	280	750	605	1,055	400	380	640	510	5,030
合計	64	50	68	63	69	73	99	76	50	45	52	57	766
	3,070	2,130	5,365	3,490	3,810	6,920	7,535	7,145	3,030	2,795	1,880	2,780	49,950

(上段:回数、下段:人数)

評価

アカシアロマンチック祭は、アカシアの花薫る5月の林帯遊歩道を舞台に、町民と文化協会員によって開催される芸術文化の祭典である。これは、内灘町の持つ自然財産であるアカシア林と、文化協会員の提供する文化活動が融合したユニークな祭りであり、内灘町が他に誇りうる文化事業である。美術展・ジュニア美術展は、子どもから大人までの幅広い層による、町最大の美術展であり、町民が芸術・文化に親しむ貴重な機会となっている。

総合文化祭では、町文化協会加盟団体による芸能発表や各種大会が行われ、近年は金沢市との文化交流もあり、展覧会等、発表機会の拡充に加えて、地域間交流の推進にも寄与している。

これら各事業は、町民主導の事業であり、今後も支援していく必要があると考えている。

内灘町文化会館は、内灘町の「文化の殿堂」として、多くの人が集い、利用する施設であり、今後とも、適正な維持管理を図っていく必要があると考えている。

文化財の保護

町内の有形・無形の文化財を貴重な文化遺産として継承するため、重要な文化財については指定等の保護措置を講ずるとともに、それを保存するための施設を拡充し、広く町民に公開する。

平成 19 年度の主な取組

町指定文化財

種 別	名 称	場 所	指 定 年 月 日
建 造 物	小濱神社・本殿	大根布3丁目157	昭和53年11月1日
書 跡	村御印	内灘町歴史民俗資料館蔵	昭和58年7月1日
考 古	把手付鉢	内灘町歴史民俗資料館蔵 (齋藤家蔵)	昭和47年8月17日
史 跡	小濱神社・社趾	宮坂(権現森海岸)	昭和47年8月17日
史 跡	室青塚	西荒屋への部61	昭和61年10月1日
古 文 書	木谷藤右衛門家関係資料	内灘町歴史民俗資料館蔵	平成12年9月22日
天然記念物	シロチドリ	内灘町海岸線一帯	昭和47年8月17日
天然記念物	イカリモンハンミョウ	内灘町海岸線一帯	昭和47年8月17日
天然記念物	権現森ハマナス・イヌシメ群生地	宮坂(権現森海岸)	昭和47年8月17日

伝統文化・芸能の伝承

- ・民俗文化保存育成補助金・大根布奴行列(81,000円)
- ・民俗文化保存育成補助金・向粟崎悪魔祓い(81,000円)

内灘町に古くから伝わる伝統芸能について、補助金を交付し保存育成に努めた。

評価

郷土に根ざした文化財は、先人たちが残してくれた価値あるものとして後世に継承していく必要がある。内灘町には、指定文化財として天然記念物をはじめ9件の指定があり、特に自然環境の影響を受ける動植物が海岸線付近に生息している。砂浜の侵食や自動車の乗り入れによる環境破壊が懸念され、今後は砂丘に位置する海岸動植物保護地区の保存管理の強化が必要と考えている。

4. スポーツ活動の振興

スポーツ活動の推進(平成19年度重点目標(3))

町民一人ひとりが「いつでも」「どこでも」「いつまでも」積極的にスポーツに親しむことができるよう、生涯スポーツの振興を図り、健康で明るく豊かな生活の実現を目指す。

平成 19 年度の主な取組

町民体育祭

第53回町民体育祭 約3,000人参加

総合体育大会

第24回総合体育大会の開催

19競技種目 約1,000人参加 大会開催は体育協会に委託

県民体育大会

第59回石川県民体育大会に参加(冬季スキー競技含む)

能美市主会場 26競技種目 580人参加

男子総合の部 第10位 女子総合の部 第12位

チビッ子スポーツ教室 (体育指導委員 24名)

1～6年生対象に遊びながら助け合う心、我慢する心を養うとともに、スポーツの喜び、楽しみを体験する。

前期 5月13日～7月 1日 6回 親子グラウンドゴルフ、一泊研修他

後期 10月14日～2月24日 7回 親子バス遠足、スキー研修他

主な体育団体への支援(補助金一覧)

(単位:円)

補助金名	金額
体育協会活動補助金	1,650,000
スポーツ少年団活動補助金	1,000,000
総合型地域スポーツクラブ活動補助金	2,000,000

評価

総合型スポーツクラブ「プラッツ」をはじめ、体育協会、スポーツ少年団、体育指導員が連携を図り、生涯にわたる健康や体力の保持増進と豊かな生活の実現をめざし、子どもからお年寄まで身近にスポーツ・レクリエーション活動を楽しめる機会を積極的に提供している。

今後とも、安全で快適なスポーツ・レクリエーション活動が行えるよう体育指導員をはじめとした指導者の発掘・養成を図っていく必要があると考えている。

スポーツ施設の整備・充実(平成19年度重点目標(3))

施設を有効に活用し、施設の改善に努めるとともに、スポーツ人口の増加にともない町民のニーズに応える体育施設の整備を図る。

平成19年度の主な取組

体育施設整備事業

総合公園テニスコートの改修 (8,569,365 円)

野球場の改修 (11,476,500円)

温水プール空調設備改修 (3,239,250 円)

体育施設管理委託事業

財団法人内灘町公共施設等管理公社に委託 (60,144,000 円)

NPO 法人スポーツクラブ プラッツうちなだに委託 (7,745,000 円)

評価

スポーツ施設の適正な維持、管理を図った。小・中学校の体育施設を開放することにより、町民のスポーツ活動の場の提供に寄与した。

平成19年7月から総合体育館・総合グラウンドの管理・運営を、スポーツクラブ「プラッツうちなだ」を指定管理者として指定した。

今後とも、効率的、効果的なスポーツ運営を一層図り、より良いサービスの提供をしていく必要があると考えている。

別表1

はまなす大学(高齢者学級)

開催年度	年間開催数	会員数	のべ参加者数
平成19年度	15回	249人	2,089人
平成18年度	15回	250人	2,111人
平成17年度	15回	290人	2,554人
平成16年度	15回	292人	2,707人
平成15年度	15回	279人	2,614人
平成14年度	15回	294人	2,569人
平成13年度	15回	296人	2,361人
平成12年度	15回	291人	2,307人
平成11年度	15回	308人	2,190人

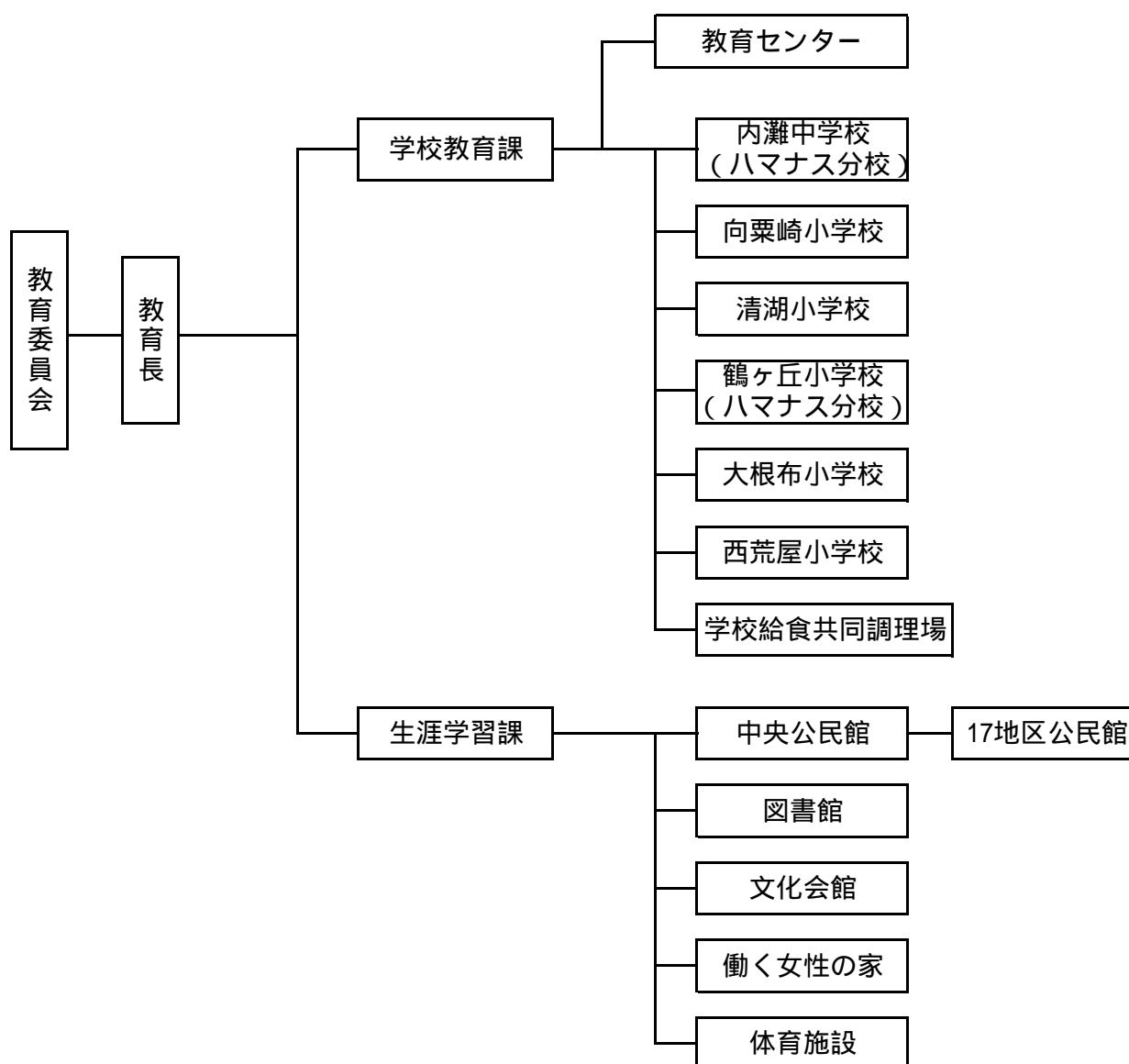
その他資料

教育委員会委員

(平成20年10月1日現在)

委員区分	氏名	1期目の	今期の	
		就任年月日	就任年月日	満了年月日
委員長	中村 すすむ	14.10.1	18.10.1	22.9.30
委員長職務代理	村田 ひろこ	16.3.19	17.10.1	21.9.30
委員	小島 あきこ	17.10.1	17.10.1	21.9.30
委員	たむら かねと	20.10.1	20.10.1	24.9.30
教育長	にし おゆう	19.12.22	19.12.22	23.12.21

教育委員会の組織



教育委員会活動の概要

(1) 学校訪問(前期)

- ・平成19年6月5日(火) 鶴ヶ丘小学校(B訪問)
- ・平成19年6月15日(金) 大根布小学校(A訪問)
- ・平成19年6月18日(月) 西荒屋小学校(A訪問)
- ・平成19年6月19日(火) 清湖小学校(B訪問)
- ・平成19年6月25日(月) 内灘中学校
- ・平成19年6月26日(火) 向粟崎小学校(B訪問)
- ・平成19年7月11日(水) 鶴ヶ丘小学校ハマナス分校・内灘中学校ハマナス分校

(2) 学校訪問(後期)

- ・平成19年10月19日(金) 大根布小学校(B訪問)
- ・平成19年10月25日(木) 清湖小学校(A訪問)
- ・平成19年10月30日(火) 内灘中学校
- ・平成19年10月31日(水) 鶴ヶ丘小学校(A訪問)
- ・平成19年11月21日(水) 西荒屋小学校(B訪問)
- ・平成19年11月30日(金) 向粟崎小学校(A訪問)

(3) 各種行事

平成19年4月1日	教職員辞令交付式
平成19年4月5日	内灘町立内灘中学校入学式
平成19年4月7日	内灘町立小学校入学式・ハマナス分校入学式
平成19年5月4日	世界の風の祭典
平成19年5月10日	河北郡市教育委員会連合会定期総会
平成19年5月11日	石川縣市町教育委員会連合会定期総会
平成19年6月3日	町民体育祭
平成19年7月28日	町民夏まつり
平成19年10月5日	石川縣市町教育委員会連合会研究大会
平成19年10月20日	PTA 大会
平成19年10月25日	岐阜県北方町教育委員研修視察受入れ
平成19年10月27日	内灘町立向粟崎小学校60周年記念式典
平成19年11月1日	いしかわ教育の日記念大会
平成19年11月3日	町表彰式
平成19年11月6~7日	県外視察研修(東京方面)
平成20年1月13日	成人式
平成20年1月29日	立志式
平成20年3月14日	内灘町立内灘中学校卒業式
平成20年3月18日	内灘町立小学校卒業式
平成20年3月19日	ハマナス分校卒業式
平成20年3月28日	教職員離任式

内灘町教育委員会開催状況

開催日	議案番号	審議決定事項
H19. 4.24	報告第 3 号	平成 19 年度小中学校学級編成について
	報告第 4 号	平成 19 年度学校給食費について
H19. 5.23	議案第 13 号	平成 19 年 6 月議会補正予算(案)について
	議案第 14 号	内灘町私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の一部を改正する要綱について
	議案第 15 号	内灘町体育施設条例の一部を改正する条例について
	議案第 16 号	指定管理者の指定について
	議案第 17 号	内灘町社会教育委員の委嘱について
H19. 6.26	議案第 18 号	要保護及び準要保護児童生徒の認定について
	議案第 19 号	内灘町立図書館協議会委員の委嘱について
H19. 7.24	議案第 20 号	要保護及び準要保護児童生徒の認定について
H19. 8.27	議案第 21 号	平成 19 年 9 月議会補正予算(案)について
	議案第 22 号	要保護及び準要保護児童生徒の認定について
H19. 9.25	議案第 23 号	要保護及び準要保護児童生徒の認定について
	議案第 24 号	内灘町民文化活動賞の推薦について
	議案第 25 号	内灘町青少年芸術文化奨励賞の推薦について
	議案第 26 号	内灘町教育委員長の選挙について
H19.10.17	議案第 27 号	要保護及び準要保護児童生徒の認定について
	議案第 28 号	内灘町スポーツ賞の推薦について
H19.11.21	議案第 29 号	平成 19 年 12 月議会補正予算(案)について
	議案第 30 号	要保護及び準要保護児童生徒の認定について
	議案第 31 号	内灘町社会教育優良団体及び功労者感謝状受賞者の決定について
	報告第 5 号	埋蔵文化財包含地域試掘調査について
	報告第 6 号	平成 19 年度内灘町子ども読書感想文コンクール受賞者について
H19.12. 3	報告第 7 号	生徒答案用紙の紛失問題について
H19.12.22	議案第 32 号	教育長の選任について
	議案第 33 号	要保護及び準要保護児童生徒の認定について
H20. 1.21		(学力調査の分析と対策についてのヒアリング実施)
H20. 2.26	議案第 1 号	平成 19 年 3 月議会補正予算(案)について
	議案第 2 号	平成 20 年度当初予算(案)について
	議案第 3 号	内灘町立学校評議員会設置要綱について
	議案第 4 号	内灘町体育施設条例の一部改正について
	議案第 5 号	内灘町体育施設管理規則の一部改正について
	議案第 6 号	内灘町立視聴覚ライブラリー設置条例の一部を改正について
	議案第 7 号	内灘町立視聴覚ライブラリー管理運営に関する規則の一部を改正について
	報告第 1 号	ゆとりの中で未来を拓く教育推進会議提言書(その3)の提出について
H20. 3.28	議案第 8 号	平成 20 年度内灘町教育基本方針について
	議案第 9 号	内灘町公立学校管理規則の一部を改正する規則について
	議案第 10 号	内灘町少年補導センター規則の一部を改正する規則について

平成19年度学級編成表

(H19.5.1現在)

	学 年	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特学	計
	向栗崎小学校	児童数	65	71	86	77	64	81	7
	標準学級数	2	2	3	2	2	3	2	16
	実施学級数		3	〃	〃	〃	〃	〃	18
	学 年	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特学	計
	清湖小学校	児童数	42	50	48	42	39	56	0
	標準学級数	2	2	2	2	1	2	0	11
	実施学級数	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	学 年	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特学	計
	鶴ヶ丘小学校	児童数	64	66	85	66	71	69	5
	標準学級数	2	2	3	2	2	2	2	15
	実施学級数			〃	〃	〃	〃	〃	17
	学 年	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特学	計
	大根布小学校	児童数	84	94	83	88	103	76	2
	標準学級数	3	3	3	3	3	2	2	19
	実施学級数	〃		〃	〃	〃	〃	〃	20
	学 年	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特学	計
	西荒屋小学校	児童数	16	16	13	20	18	15	0
	標準学級数	1	1	1	1	1	1	0	6
	実施学級数	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	学 年	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特学	計
	小学校計	児童数	271	297	315	293	295	297	14
	標準学級数	10	10	12	10	9	10	6	67
	実施学級数	12	13	〃	〃	〃	〃	〃	72

	学 年	1年生	2年生	3年生				特学	計
	内灘中学校	生徒数	291	298	294				6
	標準学級数	8	8	8				2	26
	実施学級数								

: 町負担講師配置

: 県費負担講師配置

平成19年度 生涯学習課事業一覧

期 日	大 会 ・ 事 業 名	会 場	主 催 及 び 共 催
4月6日	子ども会総会	町役場庁舎	町子ども会連絡協議会
4月7日	スポーツ少年団合同開講式	町総合体育館	町スポーツ少年団
4月9日	Switch うちなだ総会	町役場庁舎	Switch うちなだ
4月12日	連合女性会総会	町民ホール	町連合女性会
4月13日	公民館協議会総会	町文化会館	町公民館協議会
4月15日	第5回ジャズフェスティバルin内灘	町文化会館	町教育委員会
4月15日	宮坂公民館落成式	宮坂公民館	
4月17日	町女性団体連絡協議会総会	町役場庁舎	町女性団体連絡協議会
4月19日	スポーツ少年団評議員会	町役場庁舎	町スポーツ少年団
4月25日	体育協会総会	町福祉センター	町体育協会
4月25日	文化協会総会	町民ホール	町文化協会
4月28日	壮年会協議会総会	町文化会館	町壮年会協議会
4月28日	河北郡婦人団体連絡協議会	町役場庁舎	河北郡婦人団体連絡協議会
5月3日	第19回世界の凧の祭典 (レセプション)	内灘海水浴場特設会場	世界の凧の祭典実行委員会
5月4日	第19回世界の凧の祭典	内灘海水浴場特設会場	世界の凧の祭典実行委員会
5月6日	子ども読書の日記念行事	町文化会館	図書館
5月11日	スポーツクラブブラッツうちなだ総会	町民ホール	スポーツクラブブラッツうちなだ
5月12日	内灘砂丘文芸スクール入校式	町民ホール	町教育委員会
5月13日	第23回アカシアジョギング大会	町役場周辺	県身体障害者団体連合会等
5月13日	チピッ子スポーツ教室開講式	向栗崎運動公園・体育館	教育委員会・体育指導委員会
5月14日	春の交通安全運動マスコット配り		町女性団体連絡協議会
5月18日	はまなす大学開講式(全15回)	町文化会館	町教育委員会
5月20日	第9回アカシアロマンチック祭	林帯遊歩道・恐竜公園	町文化協会
5月20日	第34回加賀地区少年柔道大会	町総合体育館	町柔道連盟
5月24日	女性リーダー研修	北部RDF・エコプラザ	町連合女性会・教育委員会
5月26日	子ども会リーダー研修	サイクリングターミナル	町子ども会連絡協議会
5月26日	子ども会指導者・安全会研修	サイクリングターミナル	町子ども会連絡協議会
5月27日	町読書会連絡協議会	町文化会館	町読書会連絡協議会
5月27日	文学講演会(第1回図書館講座)	町文化会館	図書館・町読書連絡協議会
5月29日	PTA連合会委員会	町福祉センター	町PTA連合会
5月30日	児童生徒オーケストラ鑑賞	町文化会館	県・町教育委員会
6月3日	第53回町民体育祭	町総合グラウンド	内灘町
6月5日	町働く女性の家第1回運営委員会	働く女性の家	町働く女性の家運営委員会
6月10日	第24回町総合体育大会	町内体育施設	内灘町

期 日	大 会 ・ 事 業 名	会 場	主 催 及 び 共 催
6月14日	保育所出前講座(第2回図書館講座)	大根布保育所	図書館
6月15日	学校図書館・町図書館連絡会	町文化会館	図書館
6月22日	内灘町民夏まつり実行委員会	町役場庁舎	内灘町民夏まつり実行委員会
6月23日	第3回ライトダウンキャンペーン	サンセットブリッジ内灘	町連合女性会・壮年会協議会
6月23日	内灘夢教室(開講式)	サイクリングターミナル	豊かな心を育む内灘町民会議
6月24日	内灘和太鼓どんどこ祭	町文化会館	内灘和太鼓協会・豊かな心を育む内灘町民会議
6月24日	第25回内灘サイクルロードレース	河北潟干拓地	県自転車競技連盟
6月27日	第1回図書館協議会	町文化会館	図書館
6月30日	公民館長・主事研修	新潟県柏崎市	公民館協議会
7月7日	北陸地区体育指導委員研修会	福井県福井市	全国体育指導委員連合
7月14日	チビスポ教室一泊研修	サイクリングターミナル	体育指導委員会・教育委員会
7月25日	県社会教育委員研究協議会	県地場産業振興センター	県社会教育委員連絡協議会
7月28日	第20回ジャパンテント	役場・文化会館他	内灘町
7月28日	第31回内灘町民夏まつり	町総合グラウンド他	内灘町民夏まつり実行委員会
7月31日	第34回全日本レディースソフトテニス個人戦大会	町総合公園テニスコート	日本ソフトテニス連盟
8月1日	夏季巡回ラジオ体操	町総合グラウンド	日本郵政公社・NHK・全国ラジオ体操連盟
8月4日	第59回石川県民体育大会	能美市・川北町主会場	県体育協会・石川県
8月8日	リサイクル工作教室(第3回図書館講座)	町文化会館	図書館
8月19日	第26回町子ども大会	大根布小学校・内灘海水浴場	内子連・子ども委員会
8月23日	第45回東海北陸公民館大会	福井市	東海北陸公民館連合会
8月23日	第2回図書館協議会(研修視察)	小松市立図書館	図書館
8月25日	加賀地区女性県政会議	町文化会館	県婦人団体連絡協議会
9月1日	第4回サマーナイトフェスティバル	恐竜公園	サマーナイトフェスティバル実行委員会
9月8日	公民館長研修	兵庫県方面	公民館協議会
9月9日	女性会研修	兵庫県方面	町連合女性会
9月9日	町読書会連絡協議会文学散歩	福井県三国方面	町読書会連絡協議会
9月27日	お月見おはなし会〔第4回図書館講座〕	町文化会館	図書館
10月5日	県働く女性の家研修	能美市	県働く女性の家連絡協議会
10月6日	YOSAKOIソーラン日本海	町文化会館	YOSAKOIソーラン日本海組織委員会
10月14日	第12回内灘町子ども風遊び大会	町総合グラウンド	子ども風遊び大会実行委員会
10月14日	チビスポ教室親子バス遠足	珠洲市	町体育指導委員会・町教育委員会
10月18日	東海北陸公民館大会	愛知県	東海北陸社会教育委員協議会
10月19日	第27回町女性意見発表大会	町民ホール	町連合女性会
10月20日	町PTA大会	町民ホール	町PTA連合会・豊かな心を育む内灘町民会議
10月26日	女性団体連絡協議会視察研修	志賀町	町女性団体連絡協議会

期 日	大 会 ・ 事 業 名	会 場	主 催 及 び 共 催
10月28日	地区公民館文化祭	地区公民館	各地区公民館
11月3日	町表彰式	町文化会館	内灘町
11月3日	町スポーツ賞表彰式	町文化会館	町教育委員会
11月3日	町文化活動賞表彰式	町文化会館	町教育委員会
11月3日	地区公民館文化祭	地区公民館	各地区公民館
11月4日	地区公民館文化祭	地区公民館	各地区公民館
11月10日	第32回町総合文化祭	町文化会館	町文化協会
11月10日	ブックリサイクル(町総合文化祭)	町文化会館	図書館
11月11日	親子料理教室	清湖小学校	豊かな心を育む内灘町民会議
11月14日	親子パソコン教室	清湖小学校	豊かな心を育む内灘町民会議
11月17日	町働く女性の家研修	七尾市	町働く女性の家運営委員会
11月18日	第8回町民フォーラム	町民ホール	町連合女性会・壮年会協議会
11月23日	第87回河北潟一周駅伝競走大会	河北郡一円	郡市陸上競技協会
12月1日	第10回内灘砂丘フェスティバル	町文化会館	内灘砂丘フェスティバル実行委員会
12月1日	町社会教育功労者表彰	町文化会館	教育委員会・公民館協議会
12月1日	内灘夢教室(閉講式)	惜亭	豊かな心を育む内灘町民会議
12月2日	親子茶道教室	町文化会館	豊かな心を育む内灘町民会議
12月8日	第27回県婦人意見発表大会	県女性センター	県婦人団体連絡協議会
12月8日	クリスマスおはなし会	図書館	ボランティア
1月13日	成人式	町文化会館	内灘町
1月27日	蔵書点検	図書館	図書館
1月29日	立志式	町文化会館	町教育委員会
2月5日	石川県公民館長研修	県立生涯学習センター	県公民館連合会
2月16日	チビスポスキー泊研修	一里野温泉スキー場	町体育指導委員会
2月17日	親子人形劇鑑賞会	町民ホール	豊かな心を育む内灘町民会議
2月17日	町読書会連絡協議会合同読書会	町文化会館	町読書会連絡協議会
2月23日	第60回石川県民体育大会冬季大会	白山市	県体育協会・石川県
2月24日	スポーツ少年団交流会	町総合体育館	町スポーツ少年団
2月27日	第3回図書館協議会	町文化会館	図書館
3月1日	スポーツ少年団リーダー研修	サイクリングターミナル	町スポーツ少年団
3月11日	家庭教育講演会	町役場庁舎	豊かな心を育む内灘町民会議
3月16日	内灘スピーチフェスティバル	町民ホール	Switch うちなだ
3月20日	第25回長距離継走大会	サンセットブリッジ内灘周辺	町体育協会
3月23日	文化会館自主事業(フォスター物語)	文化会館大ホール	町教育委員会